

令和7年度

学校要覧

かしこく やさしく たくましく
人間性豊かな子どもの育成



職員一覧

NO	職名	氏名	主な分掌
1	校長		
2	教頭		総務・特別支援コーディネーター
3	教諭		6年担任・教務主任
4	教諭		2年担任・道徳推進教師
5	教諭		3・4年担任・体育主任
6	教諭		5年担任・生徒指導主任
7	教諭		個別支援1組担任・国語主任
8	教諭		個別支援2組担任・研究主任
9	養護教諭		保健・食育主任
10	主査		庶務・会計
11	技能員		業務全般 ※月・火・水
12	技能員		業務全般 ※木・金
13	複式学級補助員		学習支援
14	外国語活動補助員		外国語学習補助
15	図書館司書		図書室整備・読書活動推進
16	スクールサポートスタッフ		学校環境整備・教材準備補助
17	スクールカウンセラー		カウンセリング活動

令和7年5月1日現在

学級編制

学年・組	男子	女子	計	学年・組	男子	女子	計
2年1組		1	1	5年1組	4	1	5
3年1組	2	1	3	6年1組	2	3	5
4年1組	1	7	8	個別支援1		3	3
				個別支援2	1	1	2
				合 計	10	17	27

家庭数 25

本校の沿革

明治	22年 4月	高田、岡野台の2尋常小学校を合併、船木村立船木尋常小学校となる
	23年 8月	現在地に校舎移転
	12月	船木尋常小学校開校式典挙行
	41年 4月	小学校令の改正により尋常科6年、高等科2年設置
昭和	16年 4月	国民学校令により船木国民学校と改称
	22年 4月	学校教育法の施行により「船木村立船木小学校」と改称
	29年 4月	市町村合併により銚子市立船木小学校と改称
	35年 2月	校歌を制定
	43年 3月	北側2階校舎完成
	43年 6月	センター方式による給食開始
	45年 9月	市水道設備完成
	53年 2月	屋内運動場竣工
	61年 1月	安全教育優良校として県教委より表彰
	62年 4月	県教委より福祉教育推進校の指定
平成	2年 12月	創立100周年記念式典挙行 記念碑建立
	5年 7月	新校舎竣工
	6年 11月	PTAが交通安全優良団体として県教委より表彰
	10年 10月	三旗掲揚台設置
	17年 3月	防犯カメラ設置
	17年 4月	なのはな学級(知的)設置
	17年 11月	PTAが文部科学大臣より表彰
	18年 12月	体育館の屋根改修
	19年 4月	すみれ学級(情緒)設置
	19年 10月	PTA関プロボクス大会で提案
	22年 4月	県教育委員会指定「地域安全マップ」作成推進拠点校
	23年 4月	銚子市教育委員会の研究指定「理科」(23・24年度)
	26年 3月	東門の学校名表札新調
	26年 4月	「学校いじめ防止基本方針」作成・公表
	26年 11月	体育館緞帳袖幕新調
	27年 3月	外掲揚用校旗新調
	27年 4月	知的特別支援学級を個別支援学級1組に名称変更 個別支援学級2組(自・情)を開設
	28年 2月	県教育委員会指定NIE実践指定(27・28年度) 体育館耐震工事
令和	元年 12月	普通教室エアコン設置
	3年 2月	普通教室タブレット充電保管庫設置
	3年 3月	タブレットPC一人一台分導入
	4年 3月	個別支援学級2組(自・情)閉鎖
	5年 4月	個別支援学級2組(自・情)開設

学区の概要

船木小学校区は、高田・芦崎・岡野台・三門・中島・正明寺・船木の七つの町内からなっている。南西に下総台地があり畑作が行われ、北東には利根川下流の平野がひらけ水田が広がっている。下総台地には中島城跡を始め数多くの史跡があり、歴史の重みが感じられる地域である。

学区内をJR総武本線や成田線、また国道356号線を横断して通つており、最寄りの駅はJR成田線椎柴駅である。

郊外型大型店舗が進出してきたため、交通量が増え、また国道につながる道路が狭く見通しが悪いため、児童の登下校に危険が予想され、保護者及び地域の安全パトロールによる安全指導と集団登下校を実施している。

地域の産業は、かつては農業であったが、時代の推移とともに近年多岐にわたるようになった。

地域住民・保護者とも教育への関心が高く、地域の社会福祉協議会と共に催行事を実施している。

PTA活動も活発で、PTA広報紙が千葉県PTA連絡協議会主催の広報紙コンクールで、最優秀賞を受賞したり、平成17年度には文部科学大臣賞を受賞している。

銚子市立船木小学校

〒288-0857 銚子市船木町140番地

電話 0479(33)0004

FAX 0479(33)2253

http://www.city.choshi.chiba.jp/edu/school/es_funa/